中山間地域の持続可能な医療の在り方に係る基本方針（案）に対する
こどもの意見の聴取　結果概要

１．実施方法

市からの説明後、質疑応答も含めて意見聴取を行った。
あわせて調査票を配布し、当日又は後日回収した。

２．日程・参加者数

日　時		会　場	参加者数（こども）	同席者数（教諭）	対応者数（市職員）
7月　7日（金）	11:50～12:30	津久井高校	18人	3人	2人
7月10日（月）	15:00～15:50	北相中学校	7人	2人	2人
7月14日（金）	15:00～16:00	藤野中学校	5人	2人	2人
7月18日（火）	14:45～15:15	青和学園	5人	1人	2人

３．アンケート回答結果の概要と主な意見

参加者全員（計 35 人）からアンケート回答を得た。

また、質問や意見、感想などを計105件聴取した。（当日17件、アンケート88件）

（１）回答者の学年　　中1…2人　中2…6人　中3…9人
　　高1…11人　高2…7人

（２）市の説明の理解　　わかった 又は だいたいわかった…97%

（３）在宅医療の充実　　適切 又は だいたい適切…91%

《主な意見》

・医師２人体制で片方が訪問したり、オンラインしたりするのは良い
・送迎車などのシステムを設けたら負担が軽くなる
・足腰が弱っても、医師が自宅で診てくれることはとても安心して暮らせる

（４）健康づくりの支援　　適切 又は だいたい適切…94%

《主な意見》

・一人ひとりの意識を上げるためにするのは良い
・高齢者に限定せず、保・幼・小・中などと交流する機会をつくると良い
・畑作業などで体は元気な人も多いから、認知症予防の取組もしてほしい

（５）医師が活きる体制　　適切 又は だいたい適切…86%

《主な意見》

・２人にすることで活動の幅を増やせる
・遠くなって気軽に病院に行けなくなることが多くなってしまう
・デメリットよりメリットのほうがが大きい

（６）ＩＣＴの活用　　適切 又は だいたい適切…94%

《主な意見》

・看護師が訪問し、医師とオンラインで診療するのが良い
・便利だと思うので、どんどん活用してほしい
・オンラインとかが苦手な人も多いから、教室とかを開いた方が良い